

**令和4年第4回
羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会（定例会）
会議録**

日 時 令和4年6月23日（木）午後1時30分～午後1時46分

場 所 羽村・瑞穂地区第2学校給食センター会議室

出席者の氏名 5名

教育長 儘田 文雄、教育長職務代理者 鳥海 俊身、委員 塩田真紀子
委員 永井 英義、委員 村上 豊子

欠席者 なし

傍聴者 なし

出席した職員の職・氏名

事務局長 田中 智文、給食課長 友野 裕之、管理給食係長 瀧島 淳介

組織市町教育委員会の出席者の職・氏名

羽村市教育委員会生涯学習部参事 佐藤 晴美
羽村市教育委員会生涯学習部学校教育課長 伊藤 晋
瑞穂町教育委員会学校教育課長 大澤 達哉

議事日程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 議案第3号 令和4年度羽村・瑞穂地区学校給食センター運営審議会
委員の委嘱について

日程第3 報告事項

- ① 令和4年度学校給食に関するポスターコンクールについて
- ② 令和3年度学校給食の栄養価について

会議経過

○教育長（儘田文雄） 改めて、皆さん、こんにちは。

ただいまの出席者は5名です。定足数に達しておりますので、これより令和4年第4回羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会（定例会）を開会します。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりです。

〔日程第1〕

○教育長（儘田文雄） 会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会会議規則第27条第2項の規定により、教育長において、村上豊子委員を指名します。よろしくお願ひします。

〔日程第2〕

○教育長（儘田文雄） 議案第3号「令和4年度羽村・瑞穂地区学校給食センター運営審議会委員の委嘱について」を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

○事務局長（田中智文） 教育長。事務局長です。

○教育長（儘田文雄） 事務局長お願ひします。

○事務局長（田中智文） 議案第3号「令和4年度羽村・瑞穂地区学校給食センター運営審議会委員の委嘱について」ご説明いたします。

本案は、羽村市、瑞穂町の教育委員会及び小中学校長より、令和4年度羽村・瑞穂地区学校給食センター運営審議会委員として、別紙のとおり推薦をいただきましたので、委嘱に当たり、羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会行政組織規則第2条第7号の規定に基づき提案するものでございます。

よろしくご審議の上、ご決定くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

○教育長（儘田文雄） 以上で説明が終わりました。

これから質疑を行います。何か質疑ございますか。

○委員（村上豊子） 不勉強なもので大変申し訳ないんですけども、この運営審議会について、具体的に今どんなことを組合のほうとしては審議していただきたいというようなことがありましたら、ぜひお話しいただきたいと思うんですけども、よろしくお願ひします。

○事務局長（田中智文） 教育長。事務局長です。

○教育長（儘田文雄） 事務局長。

○事務局長（田中智文） 運営協議会なんですけれど、法律上の位置づけから申しますと、地方自治法上でいいますと、教育委員会の附属機関という形になります。

附属機関というのは、簡単にいうと、教育委員会からの「こんなことを調査してください」とか、諮問に基づいて答申というか、回答というか、調査の内容を回答するようなそういう機関にあります。

具体的には、諮問というのは、するときは、給食費の値上げを検討する際には必ず運営審議会に諮問をして、答申を得て、教育委員会で決定をして、給食費の値段については決定するような形を、過去からずっと取っています。通常であれば、例外がなければ、給食費の妥当性だとかそういうものをチェックしていただくような機能をいただいている組織でございます。

以上でございます。

○教育長（儘田文雄） よろしゅうございますか。

○委員（村上豊子） そうすると、給食費の値段に関して、特化しているというわけでもないということよろしいでしょうか。

○事務局長（田中智文） 未納に関してですか。

○委員（村上豊子） 未納に関してだけでなく、例えば、運営審議会となると、私も、例規集を読んだだけではちょっとよく分からなかったんですけども、例えば、この建物が老朽化をしている。それについて、今後どういうふうを考えていくかというようなことが、例えば、この会議の中で出てきたときに、それに関しても、例えば、運営審議会に諮ってみるとか、そういうことまで含めての運営審議会なんですか。枠がちょっと分からなかったので、教えていただきたいと思います。

○事務局長（田中智文） 教育長。事務局長です。

○教育長（儘田文雄） 事務局長。

○事務局長（田中智文） 一応、権能としては、先ほど言ったように、こちらが諮問して答申するような機関になりますので、基本的にはこの施設については管理者に設置権限がありますので、管理者となると、教育委員会ではなくて一部事務組合の管理者になりますので、管理者である羽村市長がその権限を行使することになります。こちらは教育委員会の中の附属機関になりますので、そちらの建物の更新だとかそういうのは直接的には、お話の話題にはなるんですが、直接の権能としては、直接ないというふうに認識しております。

以上でございます。

○委員（村上豊子） 分かりました。

○教育長（儘田文雄） ありがとうございます。

ほかにございますか。よろしいでしょうか。

それでは、以上で質疑を終了します。

お諮りいたします。議案第3号「令和4年度羽村・瑞穂地区学校給食センター運営審議会委員の委嘱について」、これを決定することに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○教育長（儘田文雄） ご異議ないものと認め、原案のとおり決定いたしました。

〔日程第3〕

○教育長（儘田文雄） 報告事項の①「令和4年度学校給食に関するポスターコンクールについて」、説明を求めます。

○給食課長（友野裕之） 教育長。給食課長です。

○教育長（儘田文雄） 給食課長お願いします。

○給食課長（友野裕之） それでは、報告事項①「令和4年度学校給食に関するポスターコンクールについて」報告します。

報告事項①資料「令和4年度学校給食に関するポスターコンクール実施要項」を御覧ください。

この事業は、当センターの食育関係事業の中でも主要な事業であり、毎年、各学校のご協力により、多くの児童・生徒から応募をいただいております。本日、要項と併せて作品募集チラシ、ピンク色の紙になりますが、そちらを配付させていただきました。

この事業につきましては、6月8日（水曜日）に瑞穂町の校長連絡会、それから、6月16日（木曜日）に羽村市校長会において説明し、ご協力をお願いしたところでございます。

事業内容ですが、基本的には昨年と同様となります。募集期間は、7月中旬から9月5日までといたします。応募していただきました作品に対して、9月中旬に審査会を開催して最優秀賞4作品、優秀賞4作品、入賞20作品程度を決定し、11月4日（金曜日）に表彰式を行う予定となっております。

その後、最優秀作品につきましては、給食配送車に掲示するほか、入選作品につきましては、羽村市生涯学習センターゆとろぎ、瑞穂町郷土資料館けやき館で原画を展示する予定となっております。

また、入選者及び作品につきましては、給食だよりや羽村市・瑞穂町の広報紙等によりお知らせいたします。

簡単ではございますが、以上で報告を終わります。

○教育長（儘田文雄） 説明が終わりました。

何か質疑ございますか。よろしいでしょうか。

それでは、以上で質疑を終了します。

次に、報告事項の②でございますが、「令和3年度学校給食の栄養価について」説明を求めます。

○給食課長（友野裕之） 教育長。給食課長です。

○教育長（儘田文雄） 給食課長。

○給食課長（友野裕之） それでは、報告事項②「令和3年度学校給食の栄養価について」報告いたします。

それでは、A4横の、報告事項資料②を御覧ください。

お配りした表は、令和3年度の児童または生徒1人1回当たりの栄養素等の平均供給量や基準値に対する充足率などをお示ししたものとなります。

羽村・瑞穂地区の数値は年間平均値を、表の右側の都平均と市部平均は毎年公開されている5月の平均値を記載しております。

学校給食における各栄養素の基準値については、「日本人の食事摂取基準（2020年版）」が定めました目標量または推奨量の3分の1程度とすることを基本としておりますが、不足しがちな栄養素、例えば、カルシウムや鉄分など、あと、ビタミン類などについては、目標量や推奨量に対する割合が少し高めに設定されているところでございます。

羽村・瑞穂地区の学校給食は、学校給食における各栄養素の基準値は、都平均、市部平均と比べても、ほぼ同等以上の基準を確保しているものと考えております。

また、現在の給食費の範囲で相応の栄養摂取はできているものと考えておりますが、給食の質と給食費の関係については、近年の物価上昇や天候の影響なども考慮しながら、引き続き、注視していきたいと思っております。

以上で報告を終わります。

○教育長（儘田文雄） 説明が終わりました。

この報告事項について、何か質疑ございますか。

司会で申し訳ないんですが、今説明がありましたね、例えば、カルシウムとか鉄とか不足しがちなものってございますよね。鉄に関しては、これは主に牛乳から摂取しているということであると、例えば、牛乳の無い日なんかは鉄分を含む食材を使うなんていうことがあるんですかね。

○給食課長（友野裕之） それではお答えいたします。

栄養素の今回配られた表を御覧になっていただくと、特に鉄分であったり、カルシウムの中学校分が特に数値が全体的に低いような傾向となっております。

特に鉄分につきましては、教育長がおっしゃいましたように牛乳などもあるんですが、主にやはり、ひじきであったりとか、一般に言われているのは、鉄分は肉のレバー類なんかによく含まれているということなんですが、やっぱり学校給食ではちょっとレバーは出していないという状態を見ますと、やはりひじきであったり、あと大豆、ほうれん草とか煮干し、煮干し大根とかそういったものを栄養士のほうから食事のメニューに加えまして献立を考えているということでございます。

いずれにしても、カルシウムとか鉄分というのは、ちょっと数値が低い傾向にございますので、昨年度から栄養士のほうも、この2種類については特に栄養素を意識しまして、学校給食の献立を組み立てる際には、多めにそういったもろもろの栄養素を含んだ食材を使うように意識して、今、献立を組んでいるところでございます。以上です。

○教育長（儘田文雄） ありがとうございます。

ほかに質疑ございますか。

よろしいですね。それでは、以上で質疑を終了します。

これもちまして令和4年第4回羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会（定例会）を閉会します。

ご協力ありがとうございました。

以上、会議の経過（概要）を記載し、その相違のないことを証するために、ここに署名いたします。

令和4年6月23日

羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会

教育長

羽村・瑞穂地区学校給食組合教育委員会

委員